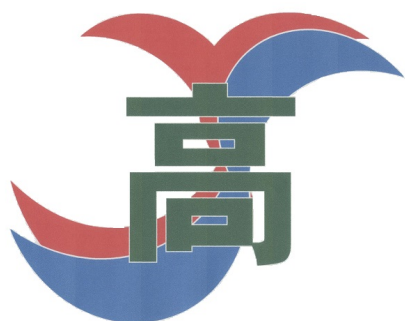
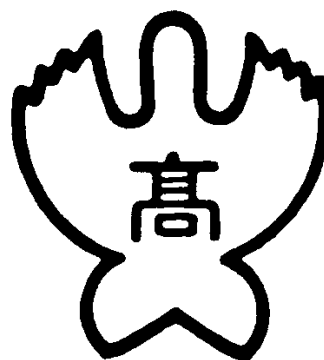


令和8年度  
作手校舎  
Q & A



(校章)



(作手校舎農業クラブ章)

**愛知県立新城有教館高等学校作手校舎**

**〒441-1423**

**愛知県新城市作手高里字木戸口1番2**

**TEL 0536-37-2119**

# 目 次

## 1 学校生活全般について

Q 1 : 作手校舎の歴史について教えてください。 —————	1
Q 2 : 校訓、校歌について教えてください。 —————	1
Q 3 : 学科・コースはどうなっていますか。 —————	1
Q 4 : 他校と異なる作手校舎の特長は何ですか。 —————	3
Q 5 : 学校周辺の環境を教えてください。 —————	3
Q 6 : 高校生活で心がけることは何ですか。 —————	3
Q 7 : 中学校と高校の違いは、どんなところですか。 —————	3
Q 8 : 生徒の出身地区は、どんな状況ですか。 —————	4
Q 9 : 通学に関する公共交通機関について、教えてください。 —————	4
Q 10 : 主な学校行事には、どんなものがありますか。 —————	5
Q 11 : 修学旅行の内容を、説明してください。 —————	5

## 2 学習内容について

Q 12 : 作手校舎におけるコース選択について教えてください。 —————	5
Q 13 : 『まなびの森コース』での学習等の特色は、どんな点ですか。 —————	7
Q 14 : 『大地のめぐみコース』での学習等の特色は、どんな点ですか。 —————	7
Q 15 : 『作手校舎』では、どんな資格取得をめざしますか。 —————	7
Q 16 : 『農場』の施設・設備には、どんなものがありますか。 —————	7

## 3 進路について

Q 17 : 進学と就職の割合は、どんな状況ですか。 —————	8
Q 18 : 卒業生は、どんなところに進学や就職していますか。 —————	8
Q 19 : 進学・就職について、特色ある指導内容として、どんなものがありますか。 —————	9

## 4 農業クラブ活動・部活動について

Q 20 : 農業クラブ活動とは何ですか。またどのような活動をしていますか。 —————	9
Q 21 : どんな部活動がありますか。 —————	9

# 1 学校生活全般について

## Q1：作手校舎の歴史について教えてください。

明治31年 村立の作手農林補習学校として創立され、今年度で128年目となる伝統校です。

昭和24年 学制改革により、県立新城高等学校の分校となりました。

昭和53年 地域の強い要望によって、県立作手高等学校として独立しました。

平成8年 創立100周年記念事業を実施しました。

**平成21年 学科名が「人と自然科」に変わり、1学級募集になりました。**

**平成23年 県立新城東高等学校作手校舎になりました。**

**平成30年 創立120周年記念事業（11月17日）を行いました。**

**令和3年 県立新城有教館高等学校 作手校舎 になりました。**

## Q2：校訓、校歌、スクールポリシーについて教えてください。

- 1 校訓は、「誠実 勤労 規律 礼儀」です。
- 2 校歌は、校訓を生かした歌詞で、作詞は澤 雄、作曲は弘田龍太郎（「鯉のぼり」「春よ来い」など有名な曲を多数作曲）です。
- 3 校訓、校歌とも、作手農林補習学校時代から受け継いできたもので、作手校舎となった今でも引き継がれています。
- 4 スクールポリシーについては、次のページをご覧ください。

## Q3：学科・コースはどうなっていますか。

- 1 「人と自然科」（農業に関する学科）1学級の高校で、全県から出願することができます。
- 2 1年生は、全員同じ科目（芸術は選択）を学びます。
- 3 2年生からは、生徒の適性や希望する進路にしたがって、『まなびの森 コース』または『大地のめぐみ コース』のいずれかを選び進級します。
- 4 『まなびの森 コース』は、自然科学、人文科学、外国語等の幅広い分野にわたる知識・教養を身に付け、将来の地域の教育、文化、暮らしの充実に貢献する人材を育成する進学希望者向けのコースです。
- 5 『大地のめぐみ コース』は、農業を中心とした専門科目を学習し、体験的・実践的な学びをとおして、将来の地域の産業を担う人材を育成する就職希望者向けのコースです。

三つの方針（スクール・ポリシー）

1 目指す生徒像（育成を目指す資質・能力に関する方針）

- 自ら考えて行動できる姿勢を身に付け、自らの人生を切りひらく（夢を実現する）ことができる人
- 他者の意見を尊重し、共に考え、学ぶことができる人
- 地域の実情を理解し、農業や関連産業を通して地域社会に貢献することができる人

2 本校における学び（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- 学習内容の確実な定着を図るための学びの実現
- 少人数による習熟度別教育の充実
- 個々の生徒の個性に合った丁寧な支援の重視
- 農業教育の実践による生きる力の育成
- 地域と連携した教育活動の実践
- 地域農業の生産を支える教育活動の実践

3 入学を期待する生徒像（入学者の受入れに関する方針）

- 将来の目標をもち、その目標を実現する意欲がある人
- 互いの個性を認め合いながら、協力して学校生活に取り組むことができる人
- 学習だけでなく、部活動や生徒会活動、地域貢献活動などに積極的に取り組みたいと考えている人

**Q4：他校と異なる作手校舎の特長は何ですか。**

小規模校でなければできない、きめ細やかな学習指導・生活指導・進路指導です。

例えば、学習指導では、生徒の学習能力や進路希望に応じて1クラスを2分割した少人数授業を行うなど、生徒一人一人の持ち味を生かした教育活動に親身になって取り組んでいます。

**Q5：学校周辺の環境を教えてください。**

標高550mの作手高原の中央にあります。自動車を利用すると、豊川インター、豊田松平インター、岡崎インターからそれぞれ50分程度、岡崎東インターからは40分程度で作手校舎に着きます。

気温が周辺の街より平均5度ほど低く、夏でも日陰に入ると涼しく感じる時があります。また、地域の人々も親切で、のどかな雰囲気の中かでアットホームな高校生活を送ることができます。

**Q6：高校生活で心がけることは何ですか。**

高校3年間は短いものです。充実した高校生活にするためには、次の点を心がけるとよいでしょう。

- 1 毎日を健康的に過ごし、進路等自分の将来への目標を早めに決めること。
- 2 学習にも部活動にも、自ら考え自ら行うという積極性をもつこと。
- 3 学校生活をすべての中心にして、学校外のいろいろな誘惑に負けないで、自らを律する強い心をもつこと。
- 4 先生や仲間達との親交を深めて、良き師、良き友をつくること。

**Q7：中学校と高校の違いは、どんなところですか。**

- 1 高校は小学校、中学校とは違い義務教育ではありません。生徒自らが希望して学び、自らを鍛えるところです。
- 2 教材費が別途必要となることがあります。
- 3 2年次より自分の進路希望に応じたコースを選択し、学習を進めることができます。また、科目によっては、興味・関心に応じて学ぶ内容を選択することができます。

**Q 8 : 生徒の出身地区は、どんな状況ですか。**

在校生の出身中学校は10数校ほどで、地元作手地区と作手地区以外の新城市内の中学校の生徒が大部分を占めています。

なお、本年度の出身地区別生徒数は、以下のとおりです。

作手	新城 (作手地区以外)	豊川	豊橋	その他	計
0	29	2	0	0	31

**Q 9 : 通学に関する公共交通機関について、教えてください。**

◎ J R 飯田線・新城Sバスを利用して

[登校]

・豊橋駅 6:00 → 6:34 新城駅 → 新城栄町・新城駅口バス停 6:42 → 7:18 作手高里バス停 → 高校  
6:21 → 6:58 → 7:27 → 8:06 → 高校  
(JR:¥420) (徒歩5分) (新城Sバス:¥400) (徒歩3分)  
新城栄町・新城駅口バス停 12:07 → 12:43 作手高里バス停

[下校]

・作手高里バス停 12:52 → 13:27 新城栄町・新城駅口バス停 → 新城駅 13:43 → 14:16 豊橋駅  
15:37 → 16:12 16:41 → 17:16  
17:10 → 17:45 18:08 → 18:31  
18:22 → 18:57 19:07 → 19:46

※参考 「新城地区⇔作手高里」間の通学定期代

1か月：12,000円

3か月：34,200円

6か月：64,800円

(注)すべて令和8年4月現在

※今後変わる可能性もあります。

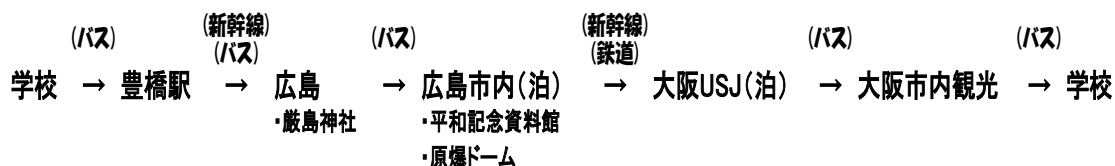
**Q10：主な学校行事には、どんなものがありますか。**

主な学校行事は、次の表のとおりです。詳しくは本校のホームページ (<http://www.tsukude-h.aichi-c.ed.jp/cms/>) をご覧ください。

	全 校	1 年 生	2 年 生	3 年 生
1 学期	・ 春季遠足 ・ クラスマッチ	・ 新入生刈エンターション	・ 農業機械宿泊研修	・ 進路説明会 ・ 企業見学会
夏休み	・ 農業実習			
2 学期	・ 体育大会 ・ 学校祭 ・ 耐寒訓練 ・ 長距離走大会	・ 冬季遠足	・ 修学旅行	・ 冬季遠足
3 学期	・ 3年生を送る会			

**Q11：修学旅行の内容を、説明してください。**

2年生の12月に、2泊3日で実施します。旅行先は生徒の希望を聞きながら、3年ごとに検討しています。現在は、次の行程で広島・大阪方面へ出かけています。観光あり、平和学習あり、娯楽ありの変化に富んだ楽しい旅行です。(今後、変更する可能性もあります)



## 2 学 習 内 容 に つ い て

**Q12：作手校舎におけるコース選択について教えてください。**

- 『まなびの森コース』は大学・短大等への進学をめざすコースとして、英語、数学、国語等の共通教科が大幅に充実しています。
- 『大地のめぐみコース』は、農業科目を中心として幅広く学習できる充実した教育課程が組まれています。
- 1年生の高校生活の中で、自分の進路希望を達成するにはどちらのコースが適しているのかを考え、進級するコースの希望を調査し決定します。(1年次の2学期末に最終決定予定)
- 本人の希望を尊重しますが、本人の適性や進路希望等について相談のうえ、最も適したコースが選択できるように指導します。
- 現在の教育課程表は次の6ページを見てください。



**Q13：『まなびの森コース』での学習等の特色は、どんな点ですか。**

- 1 『まなびの森コース』では英語教育に力を入れており、1年生で4単位、2年生で6単位、3年生で6単位の合計16単位と充実した時間数が組みられています。新しい教育課程となってもこの方針を変えることなく、英語教育を充実させていく予定です。
- 2 専門科目「課題研究」では、2講座に分かれて、各々農業に関する課題を発見し、解決策を探究し、課題解決能力を養います。
- 3 ただ単に、共通科目的な座学だけでなく、「食」に関わる農業や環境保全の基礎も学ぶことができます。

**Q14：『大地のめぐみコース』での学習等の特色は、どんな点ですか。**

- 1 農業に関する専門科目が充実しており、実践的な農業を学べます。
- 2 専門科目の一つの「課題研究」では、2講座に分かれて、各々農業に関する課題を発見し、解決策を探究し、課題解決能力を養います。
- 3 作手地域の自然環境を生かした、安心安全な作物栽培の実践的学習を行います。
- 4 学校設定科目を設け、作物の育成・利用を通して自然と共存する楽しさを学ぶだけでなく、バイオテクノロジー等の先端技術の基礎も学習する予定です。

**Q15：『作手校舎』では、どんな資格取得をめざしますか。**

- 1 以下の資格取得をめざします。  
危険物取扱者（乙種第4類・丙種）  
日本農業技術検定（2・3級）                      ビジネス文書実務検定（1・2・3級）  
日本漢字能力検定                                      実用英語技能検定
- 2 さらに、希望する生徒には、小型車両系建設機械（3t未満）、フォークリフト（1t未満）、大型特殊自動車の免許取得が可能です。

**Q16：『農場』の施設・設備には、どんなものがありますか。**

- |                           |             |            |
|---------------------------|-------------|------------|
| ①水耕野菜温室：1棟                | ②土耕野菜温室：1棟  | ③草花温室：2棟   |
| ④ビニールハウス：2棟               | ⑤大型農業機械室：1棟 | ⑥バイテク装置：1式 |
| ⑦農場管理棟（作物実習室・園芸実習室・更衣室 等） | ⑧小型トラクタ2台   |            |
| ⑨コンバイン1台                  | ⑩田植え機       | ⑪水田20a     |
| ⑫露地畑20a                   | ⑬情報処理室      | ⑭調理実習室     |
- などです。

### 3 進路について

Q17：進学と就職の割合は、どんな状況ですか。

■令和7年度卒業生の進路状況

	進 学	就職・その他
人と自然科	29.2% (7人)	70.8% (17人)

Q18：卒業生は、どんなところに進学や就職していますか。

■主な進学先（令和5年度～令和7年度卒業生）

四年制大学・短期大学

- ・名古屋芸術大学（芸術学部）
- ・豊橋創造大学（保健医療学部）
- ・豊橋創造大学短期大学部

専門学校等

- ・愛知県立農業大学校
- ・トヨタ名古屋自動車学校
- ・名古屋工学院専門学校
- ・豊橋調理製菓専門学校
- ・名古屋ビジュアルアーツ・アカデミー
- ・穂の香看護専門学校

■主な就職先（令和5年度～令和7年度卒業生）

- ・愛知東農業協同組合
- ・エムシークロップ&ライフ化成
- ・三五
- ・新晃製作所
- ・スズキ
- ・ヒサダ
- ・トヨタ自動車
- ・三河産業
- ・津田工業
- ・愛知県厚生事業団 清嶺の風
- ・イノアックコーポレーション
- ・向和リース
- ・鴻池運輸
- ・新東工業
- ・バルカーミカワフロンテック
- ・廣澤精機製作所
- ・光田屋
- ・横浜ゴム
- ・ラネット
- ・中部鍛工
- ・後藤コンクリート工業
- ・松栄電工
- ・新日工業
- ・大仙
- ・大東牧場
- ・社会福祉法人王寿會
- ・三河カントリークラブ
- ・新城市消防職
- ・オーエスジーコーティングサービス
- ・丹羽鉄工所

**Q19：進学・就職について、特色ある指導内容として、どんなものがありますか。**

- 1 1、2年生では、基礎学力の充実と基礎基本の徹底指導をしています。また、各種の学力テスト・実力テストにも挑戦します。
- 2 3年生では、進路希望に応じて推薦入試の小論文対策や、就職試験のための面接練習といった個別指導をきめ細かくおこない、生徒の希望する進路の実現に努めています。

## 4 農業クラブ活動・部活動について

**Q20：農業クラブとは何ですか。また、どのような活動をしていますか。**

### 1 農業クラブ

学校農業クラブ（F F J =Future Farmers of Japan）は、全国の農業高校生が、今後の農業のさらなる発展を目指して、農業に関する学習を自発的に行う組織です。農業高校生は全員クラブ員となりますので、作手校舎に入学するとみなさんも農業クラブの一員となります。

### 2 農業クラブの現在の活動内容

農業に関する学習を生かし、農業に関する知識を競い合う「農業鑑定競技会」や自分たちの研究成果を発表する「プロジェクト発表会」に参加し、愛知県内の農業高校生と競い合っています。これらの大会は県大会で上位の成績を収めると全国大会へと進むことができます。令和7年度には本校生徒が県大会で優秀な成績を収め、山梨県で行われた全国大会に出場し、優秀賞を獲得しました。

また、最近では特殊な栽培方法による実験や希少生物の保全活動・活用の検討など、バラエティに富んだプロジェクト活動を展開しています。特に作手地域を中心とした生物保全活動プロジェクトでは、愛知県初記録の「ミカドテントウ」を発見し、2023年10月にウェブ雑誌「ニッチェ・ライフ」で発表しました。本活動はイオンエコワングランプリで最終審査に選出されたり、県プロジェクト発表会分野Ⅱ類で優秀賞、全国ユース環境活動発表大会全国大会でSDGs活動特別賞を獲得するなど、目覚ましい活動成果をあげています。

**Q21：どんな部活動がありますか。**

### 1 部活動の種類

弓道部、バドミントン部、  
茶道部、華道部、硬式テニス部

